

新潟県公民館月報

発行人
新潟県公民館連絡協議会
新潟市医学町二 新潟県教育庁
社会教育課内 (電話 7954番)
振替口座 新潟 4094
四月 號

県社合併後一年目の行政計画 発表

社教主事を全都に配置完了

- ◆ 県社会教育課では昭和三十年度の新年度にあたって、新行政計画を発表した。とくに本年度は町村合併後における第一の年目というので、その基本的な方針は、やはり合併後における新市町村の社会教育の建設という面が強く出されてい
- ◆ いる。
- ◆ なお、二年計画で立案されていた、全部への社会教育主事
- ◆ の設置も、併せて発令され、本年はこの面からも劃期的な行政が考えられている。

重点は目的達成のための条件整備

本年度社会教育行政の方針は、**「在るべき社会教育活動と、展開活動目的達成のための条件整備」**として、社会教育行政の重点を「社会教育の充実」として、県教委主体とし

社会教育主事 設置について

吉川浩次

県教育委員会の大きな懸案事項であった各部の出張所(社会教育主事)が、本年度より設置せられることになったわけであるが、この事は現下逼迫せる財政事情下であり、しかも何れの県においても行政機構が簡素化のために人員整理の現象が見られる時に、全国的に見てもまさに特記すべき事であると思われる。社会教育振興の具体策は色々の方面より考えられると思ふが最も必要にして緊急なる施策は社会教育面において優秀な専門指導者を設置し養成する事である。

「在るべき社会教育活動と、展開活動目的達成のための条件整備」として、社会教育行政の重点を「社会教育の充実」として、県教委主体とし、先づ物としての環境整備(施設)と、高専学校開放講座の充実、社会教育指導者研修施設の活用(近日常用)の設置、公民館図書室の充実、公民館分館活動の振興、教育放送設備施設、視聴覚施設、各種施設の社会教育への参加協力、次に対象、内容に關係する環境醸成として県教委で考えられるものには、①社会教育基礎調査の実施、②各種社会教育関係資料の整備提供、であるが地教委に働きかけるものとしては、①実態調査、意識調査の実施(調査の技術研究)、②各種資料の編集、又、影響を及ぼす人間としての環境(指導者養成の問題)として、合併後における社教行政上の凸凹を調整し、後進地の育成に重点がおかれることになった。

- 一、県立図書館の充実(鉄製書架の拡充と活用、児童図書室の検討、図書室の増加)
- 二、県立体育館施設体制の整備(昭和三十五年国民体育大会の誘致と関連して)
- 三、公民館標準施設の研究
- 四、視聴覚教育施設の拡充(フィルムライブラリー分館の充実、教育放送施設の充実、録音施設の拡充、テーブの増加、テーブセンターの設置)
- 五、高等学校開放講座の充実
- 六、社会教育指導者研修施設の活用
- 七、研究実験公民館の設置
- 八、又地教委に働きかけるものとして、県社教育課で考えられているものは、
- 一、公民館図書室、公民館図書室の拡充
- 二、町村合併による公民館施設の配属についての指導
- 三、公民館分館活動の振興
- 四、教育放送設備施設、視聴覚施設の充実
- 五、簡易体育施設の設置奨励
- 六、各種施設の社会教育への参加協力
- 七、次に対象、内容に關係する環境醸成として県教委で考えられるものには、①社会教育基礎調査の実施、②各種社会教育関係資料の整備提供、であるが地教委に働きかけるものとしては、①実態調査、意識調査の実施(調査の技術研究)、②各種資料の編集、又、影響を及ぼす人間としての環境(指導者養成の問題)として、合併後における社教行政上の凸凹を調整し、後進地の育成に重点がおかれることになった。

新社教主事と整備の凸凹を調整

本年度より二年計画で立案していた都部の社会教育主事の任用は、昨年に引続き、本年度は残りの郡全部に配属、四月十六日附で十名を発令した。

これらの社教主事の本年度の任務は、管内の状況を明確に把握し、合併後における社教行政上の凸凹を調整し、後進地の育成に重点がおかれることになった。なお、これら社教主事が中心となって、公民館について次の事業が行われることになってい

- 一、地教委事務局における社会教育行政部門の充実
- 二、社会教育委員の設置
- 三、有給専門職の設置
- 四、市町村内における各種行政機関との連絡
- と、体育指導員との
- 三、社教行政機関との関連
- 四、社会教育行政機関間の運営
- 又地教委に働きかけるものとして、
- 一、地教委事務局における社会教育行政部門の充実
- 二、社会教育委員の設置
- 三、有給専門職の設置
- 四、市町村内における各種行政機関との連絡

批判性の足りない婦人

廣報活動で知らずの教育

(高橋係員説明)
事業の主なもの

昭和三十九年度に行われたもの
婦人週間・婦人大会(四月)
毎行われるものであるが、本
年は長岡において開催された。

県教育委員会関係
地方教育委員会関係
郡市で主催や共催して開かれる
ものは大部分の所で行われている
が、特に社会教育研究大会はひろ
く行われている。

婦人団体及びそ
れに類するもの
地域婦人団体
農協婦人団体
町村単位団体

全県的組織であるが、(東蒲原
郡、古志郡一部)が入っていない。
役員は理事長一名、副理事
長が五名、常任理事が五名で組
織されている。事業は年一回総
会が開かれるが、まづこれには
五千人くらい集る可能性がある
が、会場その他、いつも三千七
百人から四千人くらいに制限し
て行く有様だ。

この主催は労働党であるが、実
際的には婦人少年室で行われ
る。これには特に毎年定められ
る目標についての原稿を一般よ
り募集し、これを本誌でまとめ
婦人大会の席上発表して効果を
上げた。

婦人指導者研究協議会(五月)
十二月)
県下七会場にわけて実施、参加
者七〇〇名を数えたが、地教委
が婦人教育に無理解な面
を痛切に感じたが、又逆からい
うれば、婦人団体とても地教委
や公民館を知らない面もある様
で出席した人は、主旨からして
も婦人が多かったが、婦人教育
について発言すべきものが団体
というところに感傷がしている
ことも多かった。

この人、長が決定された。
これは、県連盟の様に地域連盟
という団体で加入するものでな
く個人加入なのが特徴である。
会は頗る活潑に活動してお
り、二月に一度くらい割合い
で会合をもっている。
▲各郡の婦人連合会
古志郡だけまだ、出来ていない
が、他郡は全部ある。年一度各
郡で大会をもつが、平均して三
千人くらいの参加者がある。人
数が多いので三日間において開
催するなどいろいろの神妙を使っ
ているが、今の新生活改善など
が主だったテーマの様であ
る。



会 研究 課 内 研 究 会

特に關係ある

農業者改良課
この課に属している生活改善課
及びの方々が動くことにより、そ
の後非常に地域の間にヒツタ
りて来た。行きどいた指導に
こちらとしては感謝している。普
及員の経費も国庫もちなので、動
きも、指導方法もたんだ向とし
て来ている。来年度は五十八名く
らいになるそうで、各部に入ら
る五人が配置されている。
研修会は三日くらいのもをもつ
が、地域ではかならずこの席に婦
人会長が出る有様である。
医務課(公衆衛生課)
保健婦さん(町村に約三十名)が
婦人教育に協力している。
児童課
未入生についていろいろ協力し
ている。

座談

高橋 今年の指導者講習会の婦
人指導する立場の人、というと
公民館、地教委等が出て来いて
る。勿論団体長も出て来ている
が、その様なところから生活
改善的な実地的な教育、又は指
導者がはしくなってきたのでな
いか。

今後の課題

先づ地教委の人たちから婦人教
育に対して理解してもらってこ
うなことを新聞社では婦人欄
を良くするところにより、読者を
得しようとして定まっていること
である。

広報関係

各都市に労働大臣の委嘱状をも
った協賛員がいるので責任をもつ
た指導が行われている。

放送

課でやっている短放送教育放送
は今の所あまり利用されていない
が、NHKなどは大きな力とな
っている。しかし欲をいはい婦人
むけのものをもう少し多くするとか
むけのものを少し多くするとか
放 送

未亡人会

ときどきこの会の人々が地域団体
とまじりて来て、昨年度あるこ
の大会などいさよってこれとい
う

力して行くべき団体である。
仕事は農社協建協議会が育頭
奉として、事務もその関係でや
っており、果、郡市、町村で組織を
もっており、総会の、大会をもつ
ていない様である。
日赤婦人部
これも教員組合に属している部
隊で、今まではこちらの婦人
部

成人の理解が必要な青年教育

よい学級にはよいリーダーがいる

青年團の問題

(本問係員説明)

一、団員意識ということ

団員意識というものは団員の責任が能動的な活動として表れて来ることによって生れて来なければならぬが、今の青年団の場合そういうものがない。

このため、今の所対抗的な意識を極めようとする。例えは、討論大会とか、体育大会などがそれである。

しかし、その反面、このままうっかりするとそれだけに競争意識だけになってしまふのではないかと心配が出て来る。

まあ、一般的にいえば小さなグループ毎に団員意識が持ちやすい様だ。

二、グループ活動について

在学時の教育

団員意識を高める手段としてグループ活動が考えられるが、これも團員にほとんどわかっていないというところがある。

青年期又は学校卒業してすぐ入る様があるが、それだけに我々としては学校教育に関心がある。

と(2)の学校教育でこの意識を社会科などの上で上げていくことも上

うかば阻る疑問がある。どうも上

級学校で入るための準備学習はか

とにか目的がハッキリしてい

り一生懸命で、これらのおおきな

きな目的が目的があるか、又具

体で、多様なに導んでい

る。親睦、奉仕という目的がある

が、この中に人間形

成の問題などは全く含んでいない

ものが大部分だと思ふ。

b 成人の青年(団)観

もう一つは村に居る青年が青年

団に入る事になると、現在青年

団があまりパットした活動をや

ていないだけ、先生も積極的なサ

セッションをやらせてもあ

うかと思われ。

又その青年をとりまき成人の考

え方にも問題はあると思う。例え

は一番の問題は親である。二、三

男の問題にせず就職させな

いで、百姓を一度やらせてからが

普通である。昔の世と違って百姓の技術など、今は就職にはほとんど関係がない。それよの学校を出たら真面目なにか他の技術を勉強させることが必要なのである。それから多少理解があっても自分達の育った頃の青年期又は青年時代のことばかりしか考えないし、又それをおしつけようとする。

北浦原の集団暴行事件などは、またこのための犠牲である。

三、目的の不明確
とにか目的がハッキリしてい

その意図が具体的な目的を一つだけではないから、むしろは出来な

四、団員の興味とプログラム
ムの不一致
青年団のプログラムは頗る断片的で、多様なに導んでい

メンパーになることによって問題意識が実践意識ともに伸びてゆき、自主性の確立が出来る。従って「青年学級」は青年たちが「集まる」ところであって「集める」ところではないのである。



課内研究会

青少年教育について

事業を見ても非常に役場的だ。ただ事業をもっているというだけではないから、むしろは出来な

「問題意識」とは「感じた困難の意識」であって、異質であると感じるもの、新しいものと感ずるもの、また気が付かなかったものを発見させ、触れ、そして吸収したときにおきて来るものである。

「問題意識」をもちたれば、二、問題意識をもたねばならない
「問題解決学習」を展開する場合「青年たちの問題意識」が先決となって行くのである。

「問題意識」をもちたれば、二、問題意識をもたねばならない
「問題解決学習」を展開する場合「青年たちの問題意識」が先決となって行くのである。

かれ少なかれ悩んでいる。何らかの学習意欲とは「個人生活」「家庭生活」「職業生活」に關連している何ものかについての学習意欲である。なぜならば、これらの青年はこれらの身近かな生活の中に問題をもち、これを解決しようとする意欲をもっているからである。

青年たちが自身の話し合いや、指導者との話し合いによって学習意欲を高めるとか、潜在的な学習意欲を意欲的なものに変化させ、具体的な学習目標をもった、「グループ」をつくらせようとするのである。

以上述べた様に問題を解決して行くが、この過程において一般教育の必要性が感じられて来る。そこで「問題單元」をなしてゆくカリキュラムの中に、その都度一般教育が取扱われることになり、その時々々の学習においてそれに適した各種各様の学習活動がとり入れられていくことになる。

この様にして問題意識と問題解決と一般教育の補充学習は、お互に關連しつつ、より高いものに発展してゆくことになる。

孤立した一般教育ではなく問題解決のための一般教育として生活

の中に生きゆくものでなければならぬ。

座談

佐藤 昨年青年学校の振興法が公布され、たしかにその後はプラスになっている面もある。しかし望ましい青年学校を生長させて行くには道にマイナス面もある様な気がする。

猪股 結果的にはそんなこともいえるだろう。

佐藤 二語、青年学校みたいなものが出来ている様だ。

猪股 動機づけは誠に成功だが、それが続かない。そこが一番の問題である。工夫すれば出来ると思ふが……。

増井 その問題である。たしかに法は動機づけという面では成功したと思ふ。問題は民間である。

猪股 法が出来たとき、宮原さん(宮原誠一、東京大学教授)が忠告していた。一つは急いで作るな、二には小さなグループで行くべきだといわね……。

佐藤 法に反対からいえば、法によってつづまれている……といわれなかな。

増井 グループ活動が出来なかつたというのにはリーダーがなかつたことによるのだと思ふ。これを克服してゆくのは異だが、果は難かぬから、田村……といつておこなう……誠によればべき言葉な命命命……

一笑声

猪股 青年学校の立派なところとはたしかによい指導者がいる。例えは弥彦とか、大漢とか、黒川とか……。

坂爪 青年団と青年学校との関係はどのようなか。

増井 対象も方法も同じだが性格が違ふ。

青年団は民主団体だが、学校は公である。(法が出来てから)これからは青年学校を青年団の考えている方向にもつて行くべきだ、という所に協賛を見出している。

坂爪 青年が生活を豊かにするために必要だが、やはりつづめて行くこと基礎的なものも必要になって来ると思ふ。だから、青年学校にも、もっと多々基礎的学習をせよ、そして、青年団ではあくまでも生活学習にすることを……。

猪股 基礎学習は青年学校でそれを利用して青年団では実践学習を……とあり面白い。

これは夏の講習でも出たが、上もかく中学までの学習の様子があつたから、やはり二、三年くらは中学の復習を……から基礎学習をやつたという意見があつた。

これについて皆さんはどの様に考えるか意見を聞かせてもらいたい。

一笑声

佐藤 学校に入っているものはそういう学習の大嫌いなものばかりなんだ。特に学校の先生が学校の講壇にたのまれてよく勉強もしないで出なければ、かならず抽象的のものに終る。こういうものは学校生は大嫌いなのである。

増井 たしかにそういう講師が多いと思ふ。だから講師が準備をもうたくなからテキストはないか……という事になるのだ。テキストでもよいのだ。

要は問題を解決して行く態度を養ふはよいのだから、いく組かのグループを作り、それに一人づつのリーダーを配置し、それを教師がみてる様にして……

増井 それは学校でやっている分団教育である。それではやはり学校教育のシロリを強制することになる。

これは、やはり一人一人の知識の上で差がついてくることになるから青年学校の建前上危険である。学校時代古型の教育を受けたものにとつては又新しい型だといつておこなうかもしらぬが……。

一笑声

増井 弥彦では今、課題調査をやっている。そしてそれらを含んだ青年連にやらせている。出て来た課題を比較させ、そしてこれではいけない、どうしたらよいか……という風に問題を発展させている。

一笑声

小野塚 とまかく学校に集る人たちは生活課題をもっている。人たちは少ないだろうな。

猪股 一般の青年達の考えていることについて調査してみるとやはり程度が低く、問題を具体的に把握していない。

本崎村の例であるがまず彼等が一番多く言っているのは「金が無い」。女子の場合「流行」追ひついていけない……である。

増井 それでいいのだと思ふ。道の問題だ……道の問題として発展させればいいのだ。

本間 しかし金の問題だとしたら個人の金なのか、家の金なのか回答が随分ハッキリしない。

増井 あそこが持っている都会の風習に比べて金が無いというのかも知れない。

小野塚 日教組などでは青年を教育するには青年と父兄が結びつかなければならぬといふことであるが、そうなるとはやはり成人教育も必要になって来る。

増井 そこで青年教育を進めるにも地域の総合教育をおし進めねばならぬといふことになる。司会 大分いい所まで行ったが、時間が来たのでこの辺で打ち切りたかと思ふ。

した組織づくりは、よくある様グループワークで、外部から面白半分的好奇心で産児調節 産児調節運動を勧められることが全くなく、その目的を達す公民館で、産児調節の問題は、どうも出来たさうである。方々でとり上げられている。産児調節はかりでなく何かかし実際にはいろいろな障害で利用出来さうな気もする話で、この問題にかぎっては、上すある。

べりする傾向が強い。

とこが、長野県筑摩村で「選挙で一生を、グループワークでかなあ効果も上げていく……」

ある。その方法を……

先づ、村の受胎可能な婦人……

ちーじまり 師をかこむ「公明選挙」について二十、三十の座談会を計画し、その案内から四十五才以上を新成人へ全部出した。

ぐらいまでのところが集った人間はわずか四婦人たちのり人だったことである。

ストを作り、又西郷城郡の長町でも婦人講それを十五人座の中へ「公明選挙」を組んで、その見だが、選挙はつれたとの事。十五人という単位は地域にものと、どうも「公明選挙」を委看板ついでおり、気心の知れた井戸に出したので、魅力を感じな婦会議の仲間ばかりというわけだろうか、逃げ隠れになるのが、こうしてまづ組織と、会費に現状の傍である。

ある資金をもとに、保健婦と、世の中には発行行きの悪い本助産婦が音頭をとって、産児調節を促すために委託された。物産運動を行った。(女の健康は女で「公明選挙」も表紙を委せて死……)という考えから保健婦と「公明選挙」も表紙を委せて死助産婦が選ばれた訳である。)り出したベスト・セラリになるこの活動はグループ訪問やかるかも知れぬ。

スライドの撮影会などの方法が「選挙で一生をあやまった知もちいられたが、たちまち、受人の話しとして、秘色の表紙で胎動師の知識はクソクソ知らたもつたら当ること受け合ひで、ちの間に浸透して行った。こうあろう。



先日、某市で今年成人式を終えた新成人二十二人に対して、講師をかこむ「公明選挙」について二十、三十の座談会を計画し、その案内から四十五才以上を新成人へ全部出した。

ぐらいまでのところが集った人間はわずか四婦人たちのり人だったことである。

ストを作り、又西郷城郡の長町でも婦人講それを十五人座の中へ「公明選挙」を組んで、その見だが、選挙はつれたとの事。十五人という単位は地域にものと、どうも「公明選挙」を委看板ついでおり、気心の知れた井戸に出したので、魅力を感じな婦会議の仲間ばかりというわけだろうか、逃げ隠れになるのが、こうしてまづ組織と、会費に現状の傍である。

ある資金をもとに、保健婦と、世の中には発行行きの悪い本助産婦が音頭をとって、産児調節を促すために委託された。物産運動を行った。(女の健康は女で「公明選挙」も表紙を委せて死……)という考えから保健婦と「公明選挙」も表紙を委せて死助産婦が選ばれた訳である。)り出したベスト・セラリになるこの活動はグループ訪問やかるかも知れぬ。

スライドの撮影会などの方法が「選挙で一生をあやまった知もちいられたが、たちまち、受人の話しとして、秘色の表紙で胎動師の知識はクソクソ知らたもつたら当ること受け合ひで、ちの間に浸透して行った。こうあろう。

した組織づくりは、よくある様グループワークで、外部から面白半分的好奇心で産児調節 産児調節運動を勧められることが全くなく、その目的を達す公民館で、産児調節の問題は、どうも出来たさうである。方々でとり上げられている。産児調節はかりでなく何かかし実際にはいろいろな障害で利用出来さうな気もする話で、この問題にかぎっては、上すある。

べりする傾向が強い。

とこが、長野県筑摩村で「選挙で一生を、グループワークでかなあ効果も上げていく……」

ある。その方法を……

先づ、村の受胎可能な婦人……

ちーじまり 師をかこむ「公明選挙」について二十、三十の座談会を計画し、その案内から四十五才以上を新成人へ全部出した。

ぐらいまでのところが集った人間はわずか四婦人たちのり人だったことである。

ストを作り、又西郷城郡の長町でも婦人講それを十五人座の中へ「公明選挙」を組んで、その見だが、選挙はつれたとの事。十五人という単位は地域にものと、どうも「公明選挙」を委看板ついでおり、気心の知れた井戸に出したので、魅力を感じな婦会議の仲間ばかりというわけだろうか、逃げ隠れになるのが、こうしてまづ組織と、会費に現状の傍である。

ある資金をもとに、保健婦と、世の中には発行行きの悪い本助産婦が音頭をとって、産児調節を促すために委託された。物産運動を行った。(女の健康は女で「公明選挙」も表紙を委せて死……)という考えから保健婦と「公明選挙」も表紙を委せて死助産婦が選ばれた訳である。)り出したベスト・セラリになるこの活動はグループ訪問やかるかも知れぬ。

スライドの撮影会などの方法が「選挙で一生をあやまった知もちいられたが、たちまち、受人の話しとして、秘色の表紙で胎動師の知識はクソクソ知らたもつたら当ること受け合ひで、ちの間に浸透して行った。こうあろう。

青年学級の問題点と在り方

猪 股 武 雄

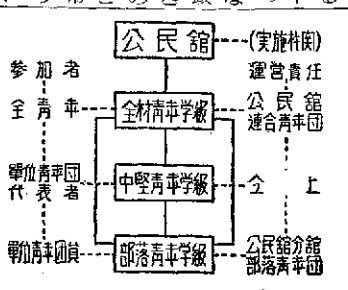
4 青年学級の編成

青年学級の編成については、別に
二つのことが考えられる。一つは
市町村全体として、どのような
青年学級をいくつくらい開設してよ
いかという問題であり、もう一つ
は、一つの学級をどのように編成
組織するかという問題である。

④市町村が全体計画として学級
の編成を考へる場合の基礎となる
ものは、開設の申請をしたグルー
プの数であり、その申請書によつ
て希望学習内容その他が明瞭にな
るから、更に市町村の規模や財政
事情、実施機関となることのできる
教育機関の種類や数、指導者の
状況等を考慮して決定されるべき
である。その場合、勤労青年の希
望に添ひ、且つ学習効果をおぼ
ける適正な編成でなければならぬ
ことは言うまでもない。青年学級
は青年の共同学習活動を行うこと
を本体とするものであると考えた
ならば、一学級の学級生数をおま
り多くすることは望ましくない。
法第十八条の三〇名という数は、
その辺の勘案もあるわけであらう
又、学級生の年令的制限は、法に
は規定されていないが、余り巾がある
と運営に困難を生ずるから、中学
が成人に達するくらいまでの

それ以上の青年に対しては、別に
学級を編成するか、公民館定期講
座等で考えてゆくべきであらう。

更に学習を多様にするために、
各学級の離合集散についていろい
ろ苦心が払われている処もある。
次に恒票多くとられている「部
落」「中堅」「全村」青年学級の
部分に男女合同の編成である。
⑤一学級の編成については、もっ
と自由な形態において教育効果を
あげよう編成されるべきであ
らう。青年学級の学級編成は、学
校のように固定したものでなく、
学習内容、学習方法によつて適宜
組織が行われて然るべきであり
その基本態度は④のべたこと
ろ共通するものと思われる。



公民館は、部落学習の長所
として
イ、会場への巨額が近い
ロ、夜間の利用が可能である
ハ、身近な地域課題と直結
する
ニ、大勢の青年が集まり、し
かも和やかである
ホ、自主的行動が活潑になる
等をあげ、短所として

| 全村学習 | 地区別 | | 地区 | 学 習 場 所 | 部 落 | 学 習 場 所 |
|------|-----|----|----|---------|-----|---------|
| | 弥彦 | 上東 | 弥彦 | 彌彦公民館 | 彌彦 | 彌彦公民館 |
| | 上東 | 上東 | 上東 | 上東公民館 | 上東 | 上東公民館 |
| 中学校 | 彌彦 | 彌彦 | 彌彦 | 彌彦公民館 | 彌彦 | 彌彦公民館 |
| | 上東 | 上東 | 上東 | 上東公民館 | 上東 | 上東公民館 |
| 小学校 | 彌彦 | 彌彦 | 彌彦 | 彌彦公民館 | 彌彦 | 彌彦公民館 |
| | 上東 | 上東 | 上東 | 上東公民館 | 上東 | 上東公民館 |
| 矢作 | 矢作 | 矢作 | 矢作 | 矢作公民館 | 矢作 | 矢作公民館 |
| | 山崎 | 山崎 | 山崎 | 山崎公民館 | 山崎 | 山崎公民館 |
| 小学校 | 山崎 | 山崎 | 山崎 | 山崎公民館 | 山崎 | 山崎公民館 |
| | 大戸 | 大戸 | 大戸 | 大戸公民館 | 大戸 | 大戸公民館 |

イ、経費が多額になる
ロ、講師、指導者に限界がある
ハ、実習設備が乏しい
等をおぼしているが、学習が地区、
全村に及ぶにつれ、長短が反対に
なる傾向であるといっている。

本學二十八年年度の開設状況は、
開設市町村二〇四、学級数が五二
二であるから、平均一市町村二・
五学級となり、一学級平均学級生
数は五四人となっており、その大
部分に男女合同の編成である。
⑥一学級の編成については、もっ
と自由な形態において教育効果を
あげよう編成されるべきであ
らう。青年学級の学級編成は、学
校のように固定したものでなく、
学習内容、学習方法によつて適宜
組織が行われて然るべきであり
その基本態度は④のべたこと
ろ共通するものと思われる。

青年学級の連帯といへば、本稿
で述べようところは全部くま
れるのであろうが、ここでは運営
方針とか、運営組織に限定してふ
れることにする。

5 青年学級の運営

青年学級の運営基本方針は、法
第三、四両条に明示されている。
要するに勤労青年の自主性を重ん
じ、その生活の姿態と地域の実情
に即して開設されるべきであるが
その具体的な現われとして第六条
の開設申請を重視しているのであ
る。「法律によつて青年学級を青
年たちの手からとりあげた」とか
「近ごろの青年学級は一方面的であ
つて、青年に力がない」とか批
判されているが、これらの責めは
決して地教委側のみであるのでは
ない。青年側に積極性がなくこと
には、地教委側でもどこにもなら
ぬ点もあるのである。が地教委側
でもこの批判は率直に受け入れる
れば一つの「長期態度」のよう
なものであつて、所謂「施設」と
か「制度」とか、これをあぐまでも
「国
学制」といふような言葉を使用する
ことが妥当であるかどうか問
題となつた。仮りに三年の進学
学級が少しもゆがめられたとし
制をとつていたとしても、それは
たたらへんである。二にも三
「開設期間」が三年である学級
も青年の希望にそそぐべきであらう
が、三つあると考へるべきであ
らう。開設期間が一年の場合は問題
そのために、法は規定されてい
ないが、二年、三年となつた場
合、教育課程や学習方法、修訂の
等の組織が考へられてい

青年学級の運営方針は、法
第三、四両条に明示されている。
要するに勤労青年の自主性を重ん
じ、その生活の姿態と地域の実情
に即して開設されるべきであるが
その具体的な現われとして第六条
の開設申請を重視しているのであ
る。「法律によつて青年学級を青
年たちの手からとりあげた」とか
「近ごろの青年学級は一方面的であ
つて、青年に力がない」とか批
判されているが、これらの責めは
決して地教委側のみであるのでは
ない。青年側に積極性がなくこと
には、地教委側でもどこにもなら
ぬ点もあるのである。が地教委側
でもこの批判は率直に受け入れる
れば一つの「長期態度」のよう
なものであつて、所謂「施設」と
か「制度」とか、これをあぐまでも
「国
学制」といふような言葉を使用する
ことが妥当であるかどうか問
題となつた。仮りに三年の進学
学級が少しもゆがめられたとし
制をとつていたとしても、それは
たたらへんである。二にも三
「開設期間」が三年である学級
も青年の希望にそそぐべきであらう
が、三つあると考へるべきであ
らう。開設期間が一年の場合は問題
そのために、法は規定されてい
ないが、二年、三年となつた場
合、教育課程や学習方法、修訂の
等の組織が考へられてい

▲社会心理学ノート

宮城道雄著
田川書房刊
千頃は社会問題を取上げて心理
の逃避場だ、優秀な学者が滔々
としてなびいている傾向がある
といわれるが、たしかに最近の
社会心理学の領域が心理学に火
には疑いがあるまい。
それは心理學の問題は一般に
喰ひ入っているし、それが社会
心理学となれば、あらゆる社
会現象と対決してゐるので興味
も湧いてくる。

▲科学の学校

岩波書店刊
全五巻、刊行の言葉にもある
ように、この種の書籍としては
何人も推薦して書架に追加して
置きたいものだ。それは、印刷も
よく写真、図例の豊富において
今まで見られぬ充実感を示して
いる。すでに、「生物概論」「天

▲散見はしているが、有力な参考

ととなる。
散見はしているが、有力な参考
ととなる。

▲図書館

本書は、ジャーナリ
ズに求めている
著者の記録をまとめた
ものがあつて、さ
すがに平明な文意で
いふものではない。大体、社会人
社会現象について、
面白い分析を試み
てみせる。現代の錯
綜とした流行の心理、利便的犯
罪心理等にメスを入れるとわれ
われの住む社会が何を欲してい
るか何が欠乏しているかがわか
り、心理転換が政治と経済と結
び付いていることさえささげら
れるだろう。心理学の流行は、
その意味では、いくら紙を盛
めても不足はない。社会診断が
人間心理をえぐる医によってと
びとびに就んでいて、も面白
その病葉の発見と予防を早から
しむれば、われわれの住む地域
社会はもっと安堵のよいものか
し、一度、科学の学校に入



新発田で

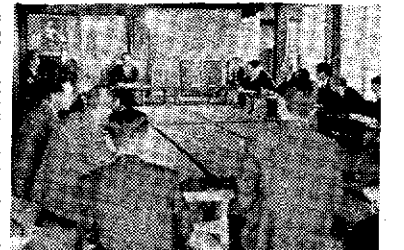
体育指導者研修

県教委と、新発田市教委では来五月十日、十一、十二日、二十三日の合宿上の、新発田市におき活動も新しい形でも再出発しようとして新年度第一回の「社会体育指導者研修会」を開催する。

十日町で公民館の現状診断

結果は、職員組織に再考

合併も、まず終り、漸く公民館の活動も新しい形でも再出発しようとして新年度第一回の「社会体育指導者研修会」を開催する。「現状はどの程度なのであるか」と云ふ四月十一、十二、十三日



「現状はどの程度なのであるか」と云ふ四月十一、十二、十三日

県で住みよい郷土建設大会

開催 蚊とハエのいない環境を樹立

新潟県では、五月十九日(水)衛生主任者、国民健康保険関係者午後一時より五時まで、新潟市公、地区民衆組織指導者、保健所長

これは県内のあらゆる団体と、二などが予定されている。

この内容は、①公衆衛生向上に関する大会の決議、②映画(ぶりの夕べ)に切りかえられる。

なお同日五時終了と同時に新潟市主催の「蚊とハエのいない街づくりの夕べ」に切りかえられる。

六日町で中央講師を呼んで「演劇講習会」

南魚沼郡六日町では、公民館、青年団、演劇研究会の主催、南魚沼郡連、南魚沼郡連などの後援で四月二十三日、二十四日の二日間

このように予算その他に行政的配賦が行きとじている両津市の今後の社会教育活動には明るい前途が約束されている。

社会教育に期待 両津市

新豫算一人当り三二円

町村合併で、公民館予算の減額が心配されている折、両津市では社会教育費、三九四万円、一人当り三二円といつてもよ

このように充実した予算がくまられた原因としては第一に市の教育委員及び事務関係者の並々ならぬ努力もあるが、町村合併後の新

内海原公民館二九五、八〇〇円計三、九四〇、〇五〇円という

本間氏教職員課に

伊藤氏も教育研究所へ

青年団関係の仕事に負ける手脚と、深い愛情をもって勤務されてこられた本間方之氏はこのたび、県教職員課の人事係に転任されることになった。

なお、今まで、調査資料係として活躍されていた伊藤新庄氏も、県教育研究所に転任された

ラジオ新潟で青年向番組を新設

ラジオ新潟では五月九日から毎週月、水、金の朝八時二十五分より十分間「暁道から、海辺から」という番組で、豊後村青年向の放送を始めた。

北浦原阿部氏転勤

中浦原関根氏も

昭和二十七年四月より北浦原出身の社会教育担当者として、又二十九年四月よりは社会教育主事として活躍されていた、阿部広雄氏は、このたび新潟市の教育研究所に転任することになった。

また、中浦原出身で活躍されていた関根利也氏も都合により社会教育の担当をとり、同じ出張所内の他の係を担当することに



植もの姿 商いにゆ 小母さん達四、五人とバス

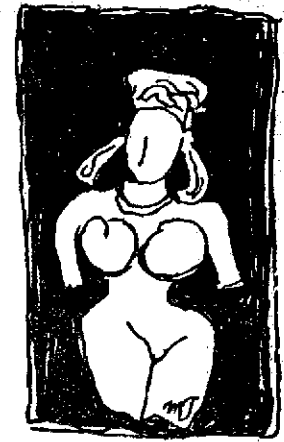
ラジオ新潟で

青年向番組を新設

ラジオ新潟では五月九日から毎週月、水、金の朝八時二十五分より十分間「暁道から、海辺から」という番組で、豊後村青年向の放送を始めた。

このように予算その他に行政的配賦が行きとじている両津市の今後の社会教育活動には明るい前途が約束されている。

随想



座席の一隅で

中原 高志

珍しく立っている客のない汽車に乗って来た。たしか一輛の客車は定員数、八十名とポデシに書か

この三分間 乗客は何をしてるのだろうか。なかなか興味のあ

ところが、茲に言いたい事は、現ある場合勝手気儘といわれ易い。象だけを抱きまいて容易に判断を下すことは慎みたいという事だ。

書籍を雑誌を読んでいるからといって、どんな本を、どんな風に眺みどっているかは、わからない。愚にもつかぬことを、わあわあし

近頃、共通の場という事がよくいわれている。この列車の中も、そういはいは共通の場という事にな

世間はすっかり小さくなったという。たしかにそうだ。かと思

▲四月も中旬をすぎ、桜も散る頃となつて、もはや情春の候とも云

▲先日課内で春の團務会が某地にお

▲所で、S氏も相変らず飲む癖に酔う程に元気が出て来ましたが、いつもよりは大方論子がよいよう

▲やがて一夜も明けて朝風丹から出て来たS氏、煙草をくわらせながら「情春の候となりにけるかも……」と大声でなっていたがこれは昨夜の我が身をかえりみての感想であつたか……。

論に先行して、いよいよ増大してかからなければならぬことには間違いないさうである。(四、五)

おち穂

▲四月も中旬をすぎ、桜も散る頃となつて、もはや情春の候とも云

天然色寫眞の現像所は 縣下に本店が唯一店です!!

天然色写真の時代が参りました。色彩再現の良好なプリント、価格の安いネガポジ式カラーをお使い下さい。

カラープリント料金

| ネガ | | ポジ | | カラー現像 | |
|----|------|----|------|-------|------|
| 名刺 | 110円 | 名刺 | 300円 | ネガタイプ | 200円 |
| 手札 | 150円 | 手札 | 350円 | レバーサル | 250円 |

信用と技術を誇る

株式会社 山口写真機店

新潟市東中通一(東中通バス停留所前) TEL 3380